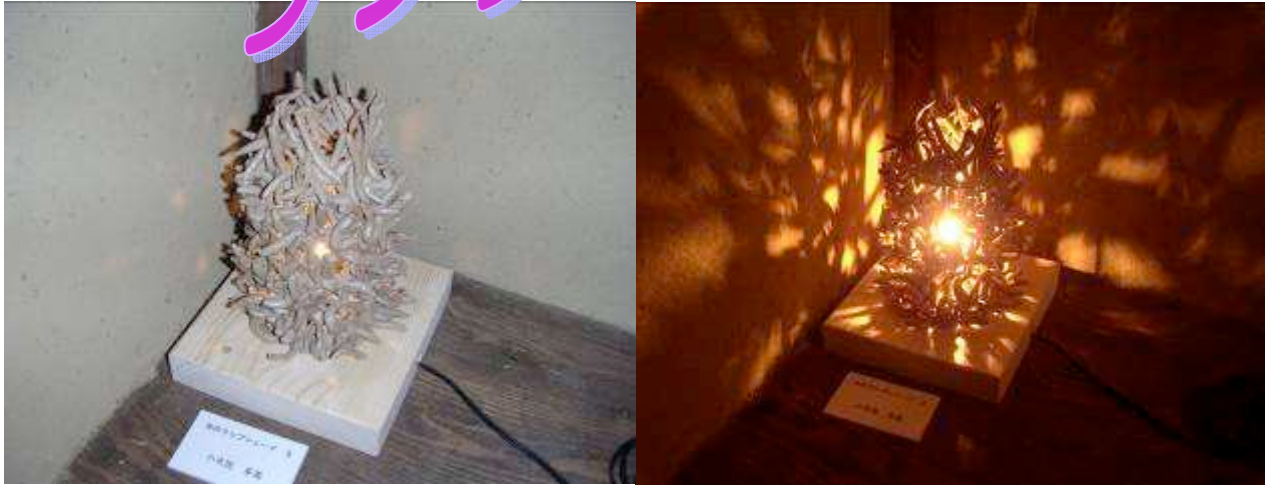


# ランプシェード



## ＜製作秘話＞当時スタッフだったNさんのお話

多美さんは色々なものの感触を楽しまれる事が好きで、最初はねんどの握りを楽しまれていました。

ある日、ねんどを細く伸ばしたモノをへびのように曲げている多美さんの姿を見て、それをいっぱい積み重ねたらタワー型のランプシェードになる事を思いつきました。

最初は15センチくらいの物から挑戦し、その後あれ位の大きな物も作るようになりました。製作期間はだいたい2週間位だったと思います。

ラジオの音楽でご機嫌の時、眠い時、ちょっと機嫌が悪く怒っている時など、その時その時で多美さんの曲げる粘土の表情も違い、出来上がりまでの2週間の多美さんの様子が作品を見るとわかるようでとても素敵でした。

すっかりランプシェード作りにも慣れた頃には握力がついたので、ねんどがかなり曲がってしまったのが印象的でした。

※西洋料理店もりたろうの2Fは「ギャラリー」になっていて展示即売しています。

